



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2013-2014年度 R.I.会長 ロン D. バートン



第2590地区 ガバナー

市川緋佐麿

- 会長 伊東英紀
- 会長エレクト 山田正憲
- 副会長 江森国一
- 副会長 横山範夫
- 幹事 山本芳弘
- 副幹事 植田清司
- 会計 朝日達夫
- 副会計 須永久一
- S A A 矢野修二
- 副S A A 小山市康
- 副S A A 石川正三
- クラブ会報 佐藤勝彦

●クラブテーマ「心を見つめよう」●



写真提供 小池將夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和 51 年 5 月 29 日
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2013-2014年度 第46週報 No. 1840 2014年(平成26年) 6月20日 第1840回例会記録 6月27日発行

司 会 植田 清司 副幹事

特別行事

◎クラブ細則改正採決

◎神奈川 R.C 表敬訪問



2013-14年度 会長 木元 茂 様

四つのテスト 伊澤 政宏 職業奉仕委員
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 木元 茂 様 (神奈川 R.C 会長)

本日〈6月27日〉のプログラム

年度末夜間例会

<< 本日のBGM 「ありふれた毎日の内で」 / 葛西俊秀>>

ビジター紹介 神奈川 R.C 金野 克佐 様

結婚記念日祝

伊東 英紀 会員（6月24日）
但野真実子 会員（6月24日）



スマイルボックス

神奈川R.C 木元 茂様 石川 正三 副SAA
伊東会長、山本幹事、一年間お世話になりました。
神奈川R.C 金野克佐様 本日もお世話になります。

伊東英紀君 結婚祝い、ありがとうございます。2013～2014年度最終の通常例会です。皆様、一年間ご協力ありがとうございました。

但野真実子さん 結婚祝いをありがとうございます。

須永久一君 先日の第一テーブルミーティングご参加頂いた皆さん、ありがとうございました。

西山 潔君 ①第一テーブルミーティング参加の皆様、お疲れ様でした。②ニッポンガバレ！！

佐藤勝彦君 第一テーブルミーティング、マスター 須永さん、サブマスター 西山さん、楽しい時間をありがとうございました。

飯田泰之君 ①伊東会長、山本幹事、いよいよ来週着岸しますね。ご苦労様でした。②第一テーブルミーティング 須永マスター、西山副マスター、ご苦労様でした。

山本 登君 暑いネ！

山田正憲君 ワールドカップ、日本引き分けでした。ちょっと残念！！

江森国一君 母の葬儀に際しましては、皆様にご会葬頂き、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

SAA 矢野修二君・小山市康君・石川正三君 昨晚、SAAの新旧引継ぎ会を開きました。嬉しいことに、月山、小池両PPにオブザーバーとして出席して頂きました。こうした出席、大変嬉しいことであります。店主の大河原さんにもご協力を頂きました。会費の残額をニコニコに入れることにしました。（小山 記）

6月20日	12件	68,500円
本年度累計		2,095,738円

会長報告

伊東 英紀 会長

・6月度定例理事会報告

幹事報告

山本 芳弘 幹事

- ・本日、地区協議会の報告書を出席者へ、地区大会の記録を全員のボックスへ配布しました。
- ・本日、例会終了後に今年度最後のクラブ協議会を開催致します。
場所 ジュビリーIII
- ・次週27日（金）は年度末夜間例会となりますのでお間違えないようにお願いします。

委員会報告

40周年記念事業準備委員会 委員長 吉田 隆男

再来年、40周年を迎えるにあたり、40周年記念事業準備委員会が立ち上りました。そこで、第一回目の委員会を6月24日（火）18時から桃花苑にて開催します。関係各位のご出席をよろしくお願いします。なお、今後は定期的に開催をしていきますので、皆様ご協力の程、よろしくお願ひします。

出席報告

長井 章 出席委員長

卓 話

年度末挨拶

◆会長 伊東 英紀



会員総数	57名	(35+22)名	
出席会員数	42名	(28+14)名	
出席率		85.71%	
ゲスト	1名	ビジター	1名
前回補正後	92.31%	前々回補正後	90.00%

まだ来週の夜間例会が残っておりますが、通常例会は2013～2014年度の最終例会となりました。皆様、一年間のご協力、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

本年度、ロン D. バートンR I会長のテーマ「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」のもと、ロータリー活動を通じ、心豊かな1年間を過ごせたのではないかと思います。

ロータリーの一年間の行事の流れは決まっていますが、その中で各委員会が委員長だけでなく委員みんなで考え、実行し、それに会員の方が協力してくれる、これが当クラブの活力の源であることを再確認致しました。今年度も例年に勝るとも劣らない活発な委員会活動が実践されたことと確信しております。また、入会年度の古い方々が例会で委員会報告をすることが多々見受けられ、入会年度の新しい方々にとって刺激になり、とても良かったと感じました。

本年度重点目標として、会員の増強、出席率の向上を掲げました。

会員の増強に関しては、お蔭様で5名の新しい仲間が増えました。また、増強に対し、多大なご尽力を下さった赤堀会員に対し、感謝申し上げます。反省点はあまりに一人の人に頼り過ぎたことです。皆で取り組んでいくべき問題であり、次年度に期待します。

出席率の問題も本年度ホームクラブ100%の方が2名、メイキャップ後100%の方が23名、また入会以来10年以上出席率100%の方が9名と、出席に対する意識の高い方が大勢います。

また、この場をお借りして、幹事の山本会員には这一年間素晴らしいサポートをして頂き、私は会長という名のもとひな壇に座つていれば、全てスムーズに進行できるよう、細かい打合せ、根回しをやって頂いたおかげで、一年間大過なく務めることができました。改めて、御礼申し上げます。

本年度もいよいよ来週の夜間例会を残すのみとなりました。这一年間、理事・役員をはじめ、全会員皆様のご協力に感謝申し上げ、年度末の挨拶とさせて頂きます。

◆副会長 江森 国一



伊東会長のお人柄のためか、ほんわかムードでスタートし、いつの間にか1年が過ぎたイメージですが、例年以上の成果を上げていることに、何か人ごとのような気持ちで感心しています。それは、各委員長が担当する委員会の責務を着実に果たしていただいたこと、また、会長、幹事の努力とチームワークがあったからだと思います。

各委員会に対するコメントは、伊東会長からたっぷりお褒めの言葉があると思いますので、伊東会長にゆだねることとします。

副会長としては、充分と職責を果たせたか分かりませんが、長年懸案であったクラブ細則が本日の例会で承認されることを、とてもうれしく思っています。細則改正案を作るにあたっては、石川PP、月山PPと何度も検討会を重ね、とても良いクラブ細則ができたと自負しています。石川PP、月山PPに心より感謝申し上げます。このクラブ細則が今後より良いクラブ運営の一助になれば、何より幸いです。

最後に、頑張っていただいたクラブ奉仕委員会の皆様、会員の皆様に心より感謝申し上げます。

◆副会長 横山 範夫

2013～2014年度R I会長 ロン D. バートン、テーマ「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」、伊東英紀会長テーマ「心を見つめよう」で、一年間が過ぎようとしています。

私は副会長として、四大奉仕の理事として大した協力も出来ないで、一年が終了しそうです。クラブ事業も、会員皆様のご支援、ご協力により大過なく相済んだことで安堵しています。

伊東会長、山本芳弘幹事に対しても、応援を頂き、誠にありがとうございました。

そして終わりに、私自身急なことで大変ご迷惑を掛け、申し訳ございませんが、一身上の都合により6月末日を以て退会させて頂きます。長年に亘りお世話になり、誠にありがとうございました。

◆幹事 山本 芳弘



伊東年度も残すところ僅かとなりました。幹事を仰せつかった時には果たして勤め上げられるのか不安を抱えてではあります、伊東会長の温和なお人柄と見事な事務運営の田中事務局に頼り、お陰様でなんとか大過なく終えられそうです。ご協力頂きました会員諸氏には心より御礼申し上げます。各委員会、委員長様にも一年間を通してご活躍を賜りありがとうございました。

職業奉仕委員会では、優良職場訪問において笠下横浜刑務所・少年院の見学を企画され、なかなかできない経験をさせてもらいました。再犯者を収容する施設であり、更正率が2%という刑務官のお

話には驚かされました。1回目のフォーラムも職業奉仕でありましたが、伊澤委員長・朝日副委員長には有意義な資料をご用意頂き、ロータリアンにとっての職業奉仕に関する朝日会員のお話には目から鱗の想いでした。この時ばかりではありませんが、フォーラムの出席があまりよくなく、幹事としてもっとアナウンス、周知を図るべきであったと反省しております。

社会奉仕委員会は田中委員長を中心に例年の神奈川区民まつりへの出店を開催され、たいへん沢山の売り上げの成果が上げられました。スリランカの井戸掘りの費用に充当致しました。毎年のことですが、参加して下さるボランティアの方々のご活躍、遙々夜間バスにゆられ手弁当で参加される学生さんには頭が下がる想いです。

国際奉仕では茂木委員長のアイデアから台北滬尾R. C の皆さんに手品をご覧頂きながら和やかな歓迎会を催すことが出来ました。また、青少年奉仕と連携され英訳付の絵本をスリランカの子供たちに送りました。茂木さん、角田さんには再三にわたりフェリス女学院にお出掛け頂き、感謝申し上げます。

親睦委員会においては、赤堀委員長の企画のもと年忘れ家族会・春の家族会が盛大に開催されました。暮れの家族会はバンドが入り、ダンスステージでは佐藤会員のお嬢さんたちがacroバチックなダンスを披露下さいました。用意された豪華な景品のくじ引きも大いに盛り上りました。また、5月の東京スカイツリーでは、バス2台に70名の皆さんのが一緒に、浅草とあわせ楽しい東京見物となりました。

出席委員会では出席への関心を喚起するためインターネットによるEクラブのメーキャップを長井委員長が紹介され、新たな試みをして下さいました。永年の出席率100%の会員には伊東会長よりご褒美が有るようです。

天野委員長は雑誌委員会にて、掲載写真の投票を立案され「ロータリーの友」への関心を高めて下さいました。確かに写真を見ていると、どんな写真なのか記事にも自然に目がいくわけで、なかなか良いアイデアがありました。

環境委員会ではやはり例年通り西山様邸の「蛍観賞」をして下さいました。事前の企画、準備に田口委員長ありがとうございました。心配された天気も午後からは日が差し込み、結構な蛍日和となりました。

本年度の特徴としてあげられるのは、5名の方々を当クラブにお迎え出来たことであります。ここ数年なかなか増強がはかれなかつた訳ですが、赤堀会員のご尽力により、大変な増強の成果をみることが出来ました。森永増強委員長をはじめ職業分類・会員選考委員の会員様にも忙しい1年を送って頂きました。月山さん、山田富雄さん、梅崎さんには新入会員の職場訪問にご足労下さいましてありがとうございました。新入会員の皆さんはどうぞ遠慮せず、不明なことがあれば周りの会員にお尋ね頂き、早くご自分のお仕事とロータリー活動の両立を実現なさいますようご期待申し上げます。

例会の半分を占める卓話では、白鳥委員長の辣腕により見事に1年のプログラムを構成して下さいました。各分野の方々のお話はたいへん参考にさせてもらうことが出来、その分野は多岐にわたりました。ご苦労の多い日々をお過ごし下さったことと思います。ありがとうございました。

矢野S A A ・ 石川副S A A ・ 小山副S A A には一年間例会監督に、またスマイルレポートの報告を読み上げて頂きお疲れ様でございま

した。本年はスマイルの金額設定をしませんでしたが、例年のような金額になりそうですね。会員方の奉仕の精神に感謝申し上げます。

I Tの運営には渡邊委員長にホームページの更新等、地道に努めて下さりありがとうございました。時代の流れからこれからもっと忙しくなる部門かと予想されます。

財団、米山では横溝委員長、友添委員長に、ガバナー訪問までに大方の寄付を募って頂きまして、市川ガバナーにお褒めの言葉を頂きました。

第4グループガバナー補佐に当会P P吉田さんが就任され、そのお手伝いに加藤さん、植田さん、小山さんが務められ、会長幹事会を通して、様々なロータリー情報を教示下さいまして、ロータリーを知る良い機会を頂きました。吉田さんは各クラブへの訪問は大変だったと思います。お疲れ様でございました。その関係からモデルクラブとして、戦略計画委員会を神奈川東に常設することとなり、経験豊富な河野委員長にはいろいろな角度から今後のクラブのあり方・ロータリーのあり方に会議を重ねて頂きました。一朝一夕に答えの出ることではなく、会員同士が意識を共有することが意味のあることかと感じております。引き続き宜しくお願ひ致します。

江森副会長には、細則の検討をして頂きました。石川P P、月山P Pにもお手伝い頂き、一言一句を丁寧に考えていく細かいお仕事は、誰にでも出来ることではないと思います。中野会員のご懐妊から、会則に産休を設けられましたのは地区の中にあっても意義深いことだと言えるでしょう。産休という新しい事象を付加するにあたっては、P P会を始め皆さんの快諾をすぐに頂戴出来ました。皆さんの優しい心に触れ、有り難い思いを致しました。

伊東会長は年度初めに「心を見つめよう」というクラブテーマを掲げられました。ロータリー活動とは、それぞれ異なる職業の会員がそれぞれの心を持ち寄る「心の交差点」であるように感じております。人の心を見つめながら運営することが肝要かと考えます。次年度、山田・植田年度がより一層の飛躍を果たされることを念じて、1年を振り返った挨拶と致します。

最後に残念ながら今年度で退会をされます横山会員には、副会長として私どもに要用丁寧にご指導下さいましたことに、甚深の感謝を申し上げます。

皆様、1年間ご協力頂きまして誠にありがとうございました。

◆会計 朝日 達夫

年々時の経つのが早く感じ、あつという間の一年でしたが、予算の作成、資金や財産の管理、財務状況の報告など、会計の職務を無事果たすことが出来たかと存じます。

伊東会長、山本幹事をはじめ、事務局田中さん、会員皆様方のご協力に、心より感謝申し上げます。

次週《7月4日》の卓話予定

新年度末挨拶

会長、副会長、会長エレクト、幹事、会計